

2022年4月20日

各位

株式会社 もみじ銀行

吉川製餡株式会社の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs宣言』策定について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	吉川製餡株式会社
所在地	広島県広島市中区舟入中町4番30号
代表者	吉川 和正
業種	食料品製造業

※吉川製餡株式会社の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：小林 TEL：082-241-3652



吉川製館株式会社 SDGs宣言

当社は「最高の品質、心のこもった安心安全な商品をお届けします。ご購入してくださる方の笑顔が一番に考え、日々取り組みます。」
という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月17日

吉川製館株式会社

代表取締役 吉川 和正



重点項目(ターゲット2030)

安心安全な食の提供

長年の経験や知識を活かし、お客さまのライフスタイルや、食に対する価値観の変化に対応します。HACCPの運用により衛生管理を徹底し、安心安全な食の提供に努めてまいります。

【主な取り組み】

HACCPの取得、商材・商品等の製品管理、社員の健康管理、厳格な異物混入検査の実施、JFS-B規格の取得(予定)



環境への配慮

気候変動や資源循環を重要な経営課題として認識し、事業を通じて環境負荷の低減に努めてまいります。また、食品ロスの削減を進め、限りある資源の有効活用に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

省エネ設備の導入
在庫管理及び廃棄物量の把握
水使用量の把握

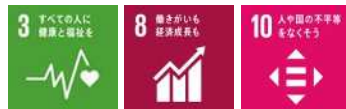


働きがいのある職場づくり

社員とのコミュニケーションを重視することで、働きやすい職場づくりに努めます。また、社員の健康と安全に配慮し、すべての社員が長く活躍できる会社を目指してまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント禁止を社内外へ表明、個性に応じた人材配置、長時間労働の是正、定期的な人事面談の実施、業務に応じた社員教育の実施



ガバナンスの強化

事業における取引の公正性の確保に努め、更なるガバナンス体制の強化に取り組みます。これからも、ステークホルダーや地域の皆さまから信頼される企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

取引先情報管理の徹底、正確かつ迅速な情報開示、経営理念の明文化、営業マニュアルの策定、法令遵守の徹底、取引基準の明確化



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。